

卒業生挨拶

関西国際大学での留学生活が、いよいよ終わりを迎えようとしています。本日は、私たち卒業生のために、このような素晴らしい卒業式を行っていただき、卒業生全員を代表して、心から感謝を申し上げます。また、お忙しい中ご出席いただきました皆様方にお礼を申し上げます。

日本に留学してから、よく聞かれることは日本への留学を選んだ理由です。中国の大学で、日本語を専攻として勉強することは、言語そのものの習得だけでなく、日本という未知の国への好奇心も勉強するほどすれば強くなってきました。歴史の教科書やマスコミ報道の中の日本ではなく、本当の日本はどのような国なのかを、自分の目で確かめたかったからです。これが、私が日本を留学先として選んだ理由でした。この二年間の留学生活を通じて、実際感じたことは、日本の伝統と現代がうまく結びつく魅力です。現代的な町の中で着物を着ている姿もその魅力の一つですが、日本では昔から「おもてなしの心」を持って、積極的に世界へ進出してきました。その日本を見て、隣国の若者の私にとっては、とても感心しました。

日本を知りたいという思いをきっかけに、関西国際大学で日本社会に関する知識が勉強できて良かったと思います。知的好奇心から始めた経営学の勉強は、留学生としてグローバルな考え方の活用を通して、深く理解することができるようになりました。勉強すればするほど、自分に物足りなさを感じて、さらに頑張らなくては行けないと決意しました。この大学での二年間の留学生活は、知識を身に着けることだけでなく、自分の成長にもよい刺激を受けることができ、満足できる二年間でした。

また、関西国際大学で受けた一番貴重な経験は、人と人との繋がりです。日本に来たばかりの私たちにとって、未知の世界が急に目の前に開く不安は、今でも忘れられません。しかし、大学の支援をいただいたおかげで、留学生生活を順調に過ごせるようになりました。先生方がいろいろ助けてくださるその温もりと、学生スタッフが積極的に接してくれる優しさは、これからもずっと忘れられない貴重な思い出になるでしょう。

日本で生活したこの二年間に、いろいろ体験したり、勉強したりして、楽しく充実した日々を過ごせました。今後も人と人の繋がりを大事にしながら、これからの仕事や生活にしっかり取り込んでいきたいと思っています。

最後に、これまで支えてくださった皆様に、改めてお礼を申し上げます。そして、関西国際大学のより一層の発展をお祈り申し上げ、卒業生代表の言葉とさせていただきます。

本日は、誠にありがとうございました。

2017年9月8日

秋卒業生代表

寧 雪妍